

みんな元気に「輝いて生きる」。それが私達の願いです。

vol.64 2017.3.1発行

発行：名張育成園M|RA|プロジェクト 社会福祉法人 名張育成会 〒518-0615 三重県名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936

発行責任者：市川知恵子（社会福祉法人名張育成会） 編集責任者：男武正基（社会福祉法人名張育成会） 編集長：佐伯典昭（株式会社サンエイ） 編集デザイン主任：新井知子（株式会社サンエイ） 題字：千秋育子

●名張育成会の活動やご案内

「社会の担い手」を
一人でも多く増やす

収入がなく困っている人が賃金を得て自立し、社会の担い手になってもらうために国が定めた「生活困窮者自立支援制度」。一人でも多くの方に自立をと、就労訓練事業としては名張市で初めて、生活困窮者への支援に取り組みます。

➡️ すぐに一般的な就労は難しくても、短い時間など配慮があれば働ける方は大勢おられます。まだまだ知られていませんが平成27年4月から実施され、就労準備や就労訓練以外に、子どもの学習支援、一時生活支援など、それぞれ生活に困っている状況の解決に向けた支援策があります。

名張育成会では障害者の就労支援事業を行う
レインボークラブが、「就労訓練事業」を
名張市で初めて認可され実施します。

名張育成会が成果に応じた賃金を支払いながら法人内の様々な場で「働く場」を提供し、その間に何が得意なのか、またどのような場で活躍できそうかを見出したり、働く意欲が高まるように寄り添い、ハローワークと連携しながら一般就労までの支援を行うのです。

労働人口が減少する中で、地域を維持するためには「社会の担い手」を一人でも多く増やしていかなければなりません。ただやむなく失業したり、諸事情による破産などによって生活が困難になることがあります。

そのような方を保護する「生活保護制度」は経済的な援助でとどまるのに対し、「生活困窮者自立支援制度」はその方の可能性を見出し、将来的な自立を支援する国の制度です。☑



関係者が集まって行われた支援調整会議。なにより暮らしあんしんセンター（名張市社会福祉協議会）、名張市生活支援室、地域包括支援センターの方たちを交えて、レインボークラブが提案する就労支援プログラムについて、入念に打ち合わせます。

就労支援プログラム



お気軽に！

今回支援する方は、就労への強い希望があります。その希望を踏まえ、レインボークラブが提案したプログラムに沿って、いよいよ自立に向けたスタートです。
頑張ってくださいね！！



それぞれの思いを専門の立場で意見交換し、自立に向けた話し合いが続きます。

このように経済的な援助を受けなくても済むように、自立の道を歩んでいただくよう場の提供を行う事も、社会福祉法人の使命として行っています。

「生活困窮者自立支援制度」については、
「なばり暮らしあんしんセンター」までご相談ください。
連絡先: ☎0800-200-7831

名張育成会の活動、ひとつずつ!

各施設の様子をお伝える「MiRAiレポートブログ」から選り抜きの話題をご紹介します。詳しくは、ブログをご覧くださいね!

MiRAiレポート 検索

の一まらいふ暖

「社会資源見学ツアー」に参加して



「伊賀圏域障がい者連絡協議会くらし部会」主催の「社会資源見学ツアー」に参加しました。これは支援に携わる職員が、グループホームや日中活動先がどんな所なのかを見ながら「地域にある(活動)資源を知る」「(利用者が)施設から出て地域で暮らすというイメージを深める」という目的で、30名以上の参加がありました。

私が参加したコースでは、ホームごとに異なる形態や特色があることに驚きました。例えば、バリアフリーで段差がなく広々としていたり、自分の部屋が好きなようにレイアウトできる等、その人の状況に応じた住まいで暮らしていける環境が整っていました。また、日中は就労されている方や、福祉サービス事業所に通所されている方がいたり様々な暮らしぶりがあることを知りました。

今回は支援者向けの見学ツアーでしたが、利用者さんにも、色んな暮らしがあると目を見て感じてもらえる機会があればいいなあ~と思いました。

〈連絡先〉TEL:0595-66-5633 Email:dan@n-ikuseien.jp
★MiRAiレポートブログの「相談支援グループ」をクリック下さい。

New

平成29年度介護職員の採用者交流会を行いました。

4月から始まる介護保険事業に採用内定された介護職員の交流会を行い、23名が参加され親睦を深めました。

立食形式での昼食会。センパイ職員もいっしょになって、お食事が配膳されたテーブルを囲みます。食べながら自己紹介してもいいんですよ!という言葉で緊張がほぐれると、自己紹介もお箸も進んであつという間に和やかに。

年齢や経験、前職や応募動機も様々。ある採用者からは、「職業というより聖職。早く覚えたいし、一生やり続けたいです!」という決意!このような方と仕事ができる私たちも、なんだかうれしい気持ちになりました。ガンバレ、フレッシュさん♪



特別養護老人ホーム・
認知症グループホーム開設準備室
TEL 0595-67-4100、FAX 0595-65-8210

通所活動支援 くきょうの家

新成人を祝う会と新年会!!



新たに成人になられた方3名の「新成人をお祝いする会」と「新年会」を催しました。

午前中は保護者も招いて新成人のお祝い会です。普段とは違う凛とした服に着替え、みんなの拍手に迎えられて入場です。所長によるお祝いの挨拶に続き、新成人の歩みを記したDVDを全員で鑑賞。そして新成人より保護者へ、感謝の気持ちを込めて花束の贈呈です。少し照れくさそうでしたが、ニッコリ笑顔で渡してくれました。

午後からは新年会。マンドリンググループ「パシオン」の演奏会では、普段聴けない美しい音色に全員が魅了され、その後のゲームで職員の奮闘ぶりに利用者さんも大喜び。最後に紅白まんじゅうが渡され、お祝いの一日を締めくくりました。

〈連絡先〉TEL:0595-65-5167
〈ご利用時間〉
9:00~16:00(月~金)、9:00~15:00(土/月2回)、
休館日(日・祝・年末) kikyounoie@n-ikuseien.jp
★MiRAiレポートブログの「通所支援グループ」をクリック下さい。

虹の会では随時会員募集しています。

支援を通じた仲間作り
一緒に活動しませんか!

名張育成会後援会・虹の会
0595-65-0271



平成28年度、次の方よりご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。
竹谷義有様・医療法人福翔会福森歯科クリニック様・後援会虹の会様(順不同)

名張育成会の看護師によるマメ知識

季節の健康情報



ロリちゃん
健康と美容に
興味しんしんの女の子

五味と五入と五禁を知って健康維持を!

東洋医学では、酸、苦、甘、辛、鹹(塩)の5種の味を五味といい、五臓(それぞれ担当する5つの臓器)を養うために五味を食べる五入が良いとされています。五味はそれぞれの臓器を癒し、健康を保つ働きがありますが、摂りすぎると逆に五臓を傷つけてしまいます。また、五臓が弱っている時は五禁を心がけましょう。

- 酸→肝臓が弱っている時は、酸っぱいものを取り過ぎない
- 苦→心臓が弱っている時は、苦いものを取り過ぎない
- 甘→脾臓が弱っている時は、甘いものを取り過ぎない
- 辛→肺が弱っている時は、辛いものを取り過ぎない
- 鹹(塩)→腎臓が弱っている時は、塩辛いものを取り過ぎない

